

一宮保健所では無料匿名エイズ検査を実施しています



- 保健所では、エイズの原因となるHIV(エイズウイルス)に感染しているかどうかを、「無料」「匿名」で調べることができます。(感染の機会があったときから3か月以上経過していることが必要です。)
- 腕から少量(5ml程度)の血液を採って検査します。
- 成績書や証明書が必要な場合は有料となり、匿名ではできません。(成績書等の発行には数日かかります。また、夜間検査では実施できません。)
- 既に治療中の方、健康診断としての検査は受け付けていませんので、ご了承ください。

昼間検査

第1・第3水曜日

午前9時～11時(即日検査では結果は、採血から約70分後にお渡しできます。)

夜間検査

第2月曜日 午後6時～7時(結果は、翌週木曜日以降にお知らせします。)

※1月11日(月)の夜間検査はお休みです。

新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

12月1日(火)は
世界エイズデーです

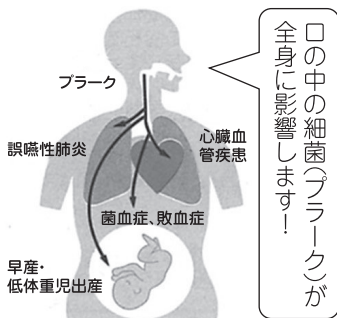
その他、一宮保健所では、感染症対策として以下のような事業も行っています。

- ・梅毒検査
- ・B型及びC型肝炎ウイルス検査
- ・協力医療機関における、妊娠を希望する女性等を対象とする風しん抗体検査

問い合わせ

愛知県一宮保健所 生活環境安全課 ☎72-0321

歯周病予防

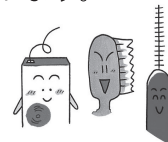


歯周病は、成人の約8割がかかっています！
プラークは、口から体の中に取り込まれ、全身に影響を及ぼします。また、糖尿病を始めとした全身疾患との関連が明らかになっています。

歯周病予防のポイント！

まずは、できることから始めましょう！

- ポイント1 1日2回以上歯みがきをしましょう
- ポイント2 歯間清掃用具(デンタルフロスや歯間ブラシ)を使いましょう
- ポイント3 定期的な歯科健診を受けましょう



問い合わせ

愛知県一宮保健所 健康支援課 地域保健グループ ☎72-0321

狂犬病予防注射はお済みですか？ ID 1002006

狂犬病は動物にも人にもかかる感染症で、発症した場合の死亡率はほぼ100%という恐ろしい病気です。生後91日以上以上の犬を飼っている方は、毎年4月から6月までの間に1回の狂犬病予防注射を受けることになっていますが、令和2年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため、接種期間が令和2年12月まで延長されています。

まだお済みでない場合は、動物病院で早めに予防注射を受けてください。なお、予防注射の手続きは次のとおりです。

【市が事務を委託している動物病院(市ウェブサイトに掲載)で予防注射を受けた場合】

動物病院で「狂犬病予防注射済票」が交付されます(交付手数料550円が必要)。
その後の手続きは必要ありません。

【市が事務を委託していない動物病院で予防注射を受けた場合】

動物病院で発行された「狂犬病予防注射を実施したことの証明書」をお持ちのうえ、保健センターで「狂犬病予防注射済票」の交付の手続きをしてください(交付手数料550円が必要)。

【病気や高齢などの理由で予防注射を受けられない場合】

動物病院で発行された「狂犬病予防注射を猶予したことの証明書」を保健センターへ提出してください。
※予防注射の料金については、動物病院にお問い合わせください。

